

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 柳澤 哲二
 (JASDAQ コード番号 4667)
 問 合 せ 先 取締役経営企画室長 加藤 淳
 (電話番号 052 950 7500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 18 日の中間決算発表時に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 18 日発表)	800	25	23	5
今回修正予想(B)	791	6	5	3
増減額(B-A)	9	19	18	8
増減率	1.1 %	76.0 %	78.3 %	-
前年同期 (平成 18 年 9 月中間期)	867	75	78	40

2. 修正の理由

当社は、公共事業関連における予算執行の抑制が進む市況下において、業種別に対応した製品・ソリューションの拡販に努めて参りました。また、新規顧客層の獲得を狙った販売施策等を全国的に展開、8 月には測量作業における現場観測の効率化を実現いたしますハイブリッドコントローラ「Pocket(ポケット)シリーズ」として、「Pocket-Neo(ポケットネオ)」と「Pocket-PAS(ポケットパス)」を投入しました結果、売上高につきましては、ほぼ予想どおりとなる見込みであります。

一方で、期中に投入した「Pocket(ポケット)シリーズ」等の販売施策に関連する費用およびサポートサービス事業関連におけるインターネットを積極的に用いた新サービスの環境構築に関連する費用と開発工数における見積算定方式を見直したことにより、販売管理費が計画を上回る見込みから、営業利益および経常利益は予想を下回る見込みであります。また、棚卸資産の適宜な見直しを図る経営方針により商品除却損を 3 百万円計上すること等により中間純利益が 3 百万円となる見込みであります。

3. 通期業績見込みについて

平成 20 年 3 月期における通期業績の見込みにつきましては、下期の市場環境等を検証し、確定した段階で発表する予定としております。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上